

絵画100点が来場者魅了

山 館

旧富崎小 6日まで「学校まるごと美術館」

安房ゆかりの画家たちの名画を集めた「海と

アート」の学校まるごと美術館（青木繁『海の幸』

誕生の家と記念碑を保存する会主催、房日新聞社

など後援）が、館山市の

旧富崎小学校で開かれている。日本美術史に影響

を与えた洋画家の青木繁や寺崎武男、倉田白羊の

絵画など100点以上が展示され、閉校となった

校舎が「美術館」としてにぎわっている。6日まで。

展示されているのは、

明治37年に友人らと布良を訪れた青木繁の代表作

「海の幸」の複製画や、昭和24年から4年間で、現在の安房高校で美術講師を務めた寺崎武男のびょう



寺崎武男の舞台幕の前で開かれたコンサート＝旧富崎小学校で

ぶ絵など。体育館には大型作品、教室には漁具や富崎地区の歴史を紹介するパネルなどが並んでいる。

期間中は毎日午後1時半から、学校周辺でのウォーキングなどイベントを企画。体育館では、寺崎のエッチング画を拡大した舞台幕の前でコンサートもあり、観客を魅了していた。

訪れた實方堯年さん（72）＝南房総市岩糸＝は「画家と地域とのつながりが分かり、歴史を感じることができた」と感慨深げだった。